

原子力災害医療中核人材研修

被ばく・汚染傷病者を受け入れる
医療現場で中心となる人材を目指そう

旅費支給
受講無料

2023年度 8/12月開催

定員20名 / 会場：長崎大学被ばく医療総合研修センター

第1回 8/4金～6日

[公募開始] 5/29日 ▶ [公募締切] 6/26日

第2回 12/15金～17日

[公募開始] 9/25日 ▶ [公募締切] 10/27日

各回3日間
連日開催

1日目 8:35-13:05 2日目 8:50-17:00 3日目 8:50-14:50 ※1日目はオンライン開催 (Zoom)

対象者

※医師、看護師、診療放射線技師等のうち、原子力災害医療基礎研修(令和3年度以降開催または過去研修リスト記載の研修)もしくは令和3年4月以降の原子力災害医療中核人材研修を修了している方。

内容

講義

1. 医療機関の原子力災害対策
2. 医療機関での初期対応
3. 放射線障害の診断と治療
4. 外部被ばくと内部被ばくの線量評価
5. 原子力災害時のメンタルヘルス
6. 放射線管理要員の役割
7. 原子力災害事例

実習

1. 放射線測定器の取り扱い
2. ホールボディカウンターによる計測
3. 防護装備着脱
4. 医療施設の養生
5. 除染
6. 傷病者の汚染検査
7. 被ばく・汚染傷病者対応

お問い合わせ

長崎大学原子力災害対策戦略本部
Tel. 095-819-8536
<https://www.gensai.nagasaki-u.ac.jp/>

お申し込み



<https://reims.nirs.qst.go.jp/reimsWeb/top>

読み込んでアクセス！
ログイン後申し込み！

今こそ！原子力災害医療中核人材研修

常に備えよ

原子力災害医療中核人材研修は、医師、看護師、診療放射線技師等を対象に、被ばく・汚染傷病者の対応において中心的役割を担える人材の育成を目指しています。特に、原子力災害医療派遣チームを保有する医療機関でお勤めの方は、原子力災害医療派遣チーム研修へステップアップするための研修となります。長崎大学以外でも開催の機会が設けられていますので、是非ご参加ください。

全国版 令和5年度 中核人材研修開催予定

主催機関
旅費負担

原子力災害医療中核人材研修は、全国6機関が実施しています。お住まいやご所属の地域に関係なく、いずれの機関でも受講することができます。

※こちらは令和5年4月時点の予定です。詳細は、主催機関へ直接お問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、研修を延期又は中止にするなど、変更の可能性がございます。

福井大学 ☎ 0776(61)8753

福井県

- 第1回 12/18(月)–20(水)
- 第2回 2024/2/20(火)–22(木)

弘前大学 ☎ 0172(39)5474

青森県

- 第1回 8/21(月)–23(水)
- 第2回 9/25(月)–27(水)

広島大学 ☎ 082(257)5411

広島県

- 第1回 7/31(月)–8/2(水)
- 第2回 11/20(月)–22(水)
- 第3回 2024/2/26(月)–28(水)

福島県立医科大学 ☎ 024(547)1541

福島県

- 第1回 8/28(月)–30(水)
- 第2回 11/13(月)–15(水)

量子科学技術研究開発機構(QST) ☎ 043(206)4176

千葉県

- 第1回 4/25(火)–27(木)
- 第2回 6/6(火)–8(木)
- 第3回 7/4(火)–6(木)
- 第4回 9/20(水)–22(金)
- 第5回 10/17(火)–19(木)
- 第6回 2024/1/16(火)–18(木)

※他に2回、別形式での実施を計画中

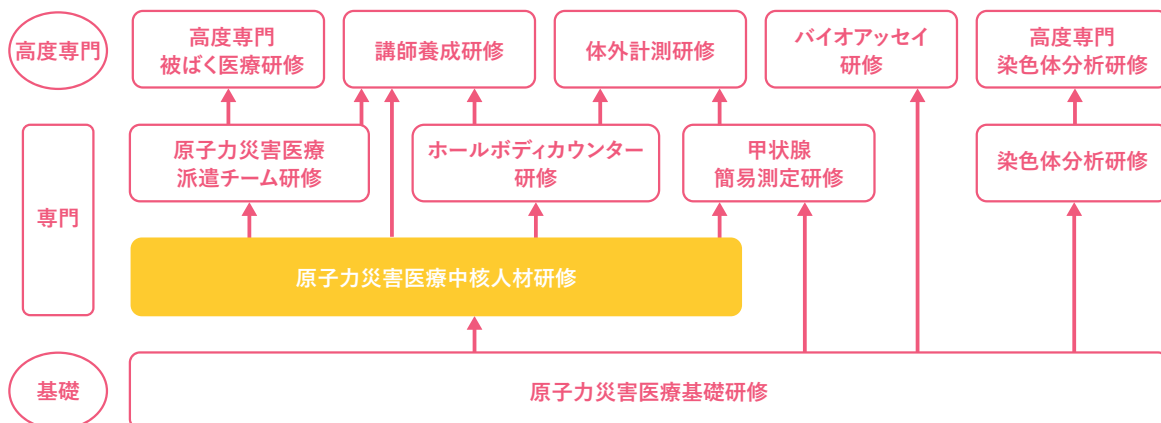
長崎大学 ☎ 095(819)8536

長崎県

- 第1回 8/4(金)–6(日)
- 第2回 12/15(金)–17(日)

ステップアップ方式の新研修体系

令和3年度から開始された原子力災害医療研修は、「基礎」「専門」「高度専門」に分かれます。受講生は、「原子力災害医療基礎研修」から矢印に沿って受講を進めます。



20222222